

うえまち倶楽部 UEMACHI CLUB

2021年 2月1日(月)
(令和3年)

うえまち倶楽部は(株)大毎上町管内の毎日新聞・日本経済新聞に毎月1日(日曜日の場合翌月曜日)に折込いたします。

★株式会社 大毎上町

発行所 株式会社 大毎上町 本店

フリーダイヤル: **0120-22-1705**
電話: (06)6763-1705 FAX: (06)6763-1706
〒540-0005 大阪市中央区上町C番13号



毎日新聞 朝日新聞
高校野球応援
キャンペーン

2021年高校野球応援グッズ
プレゼント!!

選抜93回+選手権103回にちなんで
各コース196名様にプレゼント!

ありがとうございます、甲子園。

あれから一年。約束の地は今も球児たちを待っている。今年こそ、全力でプレーする彼らの姿が見たい。そして、甲子園という特別な場所に改めて感謝したい。ありがとう、甲子園。ありがとう、高校球児たち。異例の二〇二〇年から特別な二〇二一年に。今年は、毎日新聞社と朝日新聞社が手を取り合って高校野球を盛り上げ、球児たちを応援していきます。

キャンペーン期間

第1弾 1月29日金～2月25日金
第2弾 2月26日金～3月18日金

ご応募はQRコード又はWebから
<http://t.asahi.com/senbatsu93>

当選発表
厳正なる抽選の上、賞品の発送をもって発表と代えさせていただきます。
※発送は、事務局から直送、もしくは最寄りの毎日新聞または朝日新聞販売所からお届けいたします。
【お問い合わせ先】
キャンペーン事務局(朝日新聞コミュニケーションセンター)
TEL 06-6201-7980
受付時間/土日祝日を含む10時～20時
※キャンペーン番号をお伝えください

A コース 高校野球手帳
2021年3月～2022年7月までのカレンダーに選抜大会、選手権大会それぞれの歴代出場校と結果、各種記録を収録した高校野球ファン垂涎の手帳です。(A5サイズ/256ページ)
【コンテンツ例】
[2021年～2022年カレンダー]年間ページ/月間ページ/週間ページ/方眼メモなど【高校野球データ集】選抜高等学校野球大会・全国高等学校野球選手権大会記録集(本塁打、最高打率、最多安打、最多打点、最多塁打、最多三振、最多盗塁、最優秀防御率、最少失点、最多失点、最多奪三振、最多四死球、最多失策、都道府県別勝率、1試合記録、1イニング記録、都道府県別本塁打数など)/全国大会出場校と優勝校/観戦メモなど(予定)

B コース 高校野球スポーツタオル
選抜大会と選手権大会の優勝旗をデザインしたコラボレーションタオル。

G コース 高校野球マスク
選抜大会、選手権大会をイメージさせる紺と赤の2枚セット。
「ありがとう!高校野球」の文字と毎日新聞社・朝日新聞社のロゴ入り。

196名様にプレゼント!

うえまち倶楽部のご愛読者様へ
フルーツ専門店
「株式会社ふるうつふあみりー」様のイチ押し商品である
福岡県産「博多あまおう」は
いかがでしょうか?

福岡県産 博多あまおう (2パック) **1,480円** (税込)

お届けは2月10日前後、最寄りの毎日新聞販売店より順次お届けします。
代金はお届け時に現金でお支払い願います。
申込締切 **2月5日(金)**

株式会社ふるうつふあみりー 代表取締役社長 荒山 拓哉

特選農家の産直市場 中止のお知らせ。

2021年2月6日(土)に、開催を予定しておりました「特選農家の産直市場」につきまして新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、皆さまの健康と安全を第一に考慮した結果、中止することといたしました。何卒ご理解の程お願い申し上げます。
なお、次回は3月6日(土)開催予定です。

株式会社 大毎上町

毎日新聞旅行

日帰り [004033] **第1回 大坂三郷から大阪市へ、天満組(現北区)を歩く**

天満を歩きます。天満は江戸時代には大坂三郷の一つ天満組として栄え、大阪市発足当初は北区の中心でした。大阪天満宮、天満組惣会所跡、大塩平八郎の私塾跡、造幣局、泉布観、寺町など江戸時代から明治にかけての天満の歴史を物語るポイントを巡ります。

出発日 **3月26日(金)** 旅行代金 大人お1人様 **13,800円**

大阪メトロ南森町駅東改札前10時発…大阪天満宮…天満組惣会所跡…関西法律学校(現関西大学)跡…真宗大谷派天満別院…造幣局(館内には入りません)…大塩平八郎の私塾…洗心洞跡…泉布観…天満寺町…帝国ホテル大阪…JR桜宮駅14時30分ごろ着◇食事:昼1回(帝国ホテル大阪の「カジュアルレストラン・カフェ・バー」でランチコース)◇歩行:4キロで約2時間

大阪の歴史を楽しく学ぶツアー

古地図を携え「なにわ」探訪、4区から24区へ、大阪市拡張の痕跡をたどる

「大阪都構想」論議により改めて注目を集めた大阪市。1889(明治22)年、江戸時代の大坂三郷(北組、南組、天満組)を市域とし、西の4区で発足した大阪市は、3次にわたる市域拡張や人口増加などにより現在は24区となっています。「大阪案内人」西俣稔さんの解説を聞きながら、古地図を見ながら、市域がどのように広がっていき分区分の線引きが行われたか、痕跡が残る場所を歩いて大阪市発展の歴史を楽しく学びます。

日帰り [004038] **第2回 西成郡から西区へ、現港区を歩く**

港区を歩きます。現在の港区の大部分は1897(明治30)年の第1次市域拡張で西成郡から西区に編入されました。1925(大正14)年の第2次市域拡張時に港区として独立。1932(昭和7)年に大正区が分離しました。安治川開削の土砂でできた波除山跡、瀬戸内海航路の拠点だった弁天埠頭跡、市岡新田会所跡、西区との境になった境川運河跡など江戸時代から近代・現代までの港区の変遷を物語るポイントを巡ります。

出発日 **4月23日(金)** 旅行代金 大人お1人様 **12,800円**

JR弁天町駅南口改札前10時発…波除山跡…弁天埠頭跡…市岡新田会所跡…境川運河跡…港高校…市岡新田を開発した和家ゆかりの抱月公園…アートホテル大阪ベイタワー…JR弁天町駅14時30分ごろ着◇食事:昼1回(弁天町駅前・アートホテル大阪ベイタワー21階の「割烹みなと」で和食のコース)◇歩行:4キロで約2時間